

# かわら版 ”とちぎのまちの駅”

第32号 2005.10.5

発行人 まちの駅ネットワークとちぎ(ま・ね・とち)

吉田恵子

## § まちの駅 世界にはばたく! §

2005年9月22日午前11時(日本時間:22日午後6時)。  
秋晴れのチューリッヒ・「レイクサイド」という名のチューリッヒ湖畔にたたずむ会議場。  
ホールのスクリーンに

「Machinoeki」

と表示され、われらが「まちの駅」は世界デビューを果たしました。

今年で6回目を迎える国際会議「WALK 21」で、「まちの駅」をテーマに基調講演を  
なされた宇都宮大学工学部教授の古池弘隆先生は、

- ・道の駅の取組の中からまちの駅が生まれたこと
- ・まちの駅は全国で約450あり、そのうち77ヶ所は栃木県にあること
- ・まちの駅は既存の施設を利用して、簡単に作れること
- ・まちの駅には様々なタイプがあること  
(全国代表4駅のひとつとして、「フレスコ画の駅」の写真がスクリーンに!)
- ・中越地震では、まちの駅が救援活動の拠点になったこと
- ・まちの駅は、地域再生に大きな役割を果たすこと

などを報告されました。

歩く人主体のまちづくりを考えるこの会議には、世界中から200名を越す参加者があ  
りましたが、「まちの駅」への質問が相次ぎ、予想以上の反響にビックリ。

ハリケーンで大きな被害を受けたアメリカからの参加者を中心に、災害時のまちの駅  
の活動に、特に関心が集まっていました。

限られた時間の中で、まちの駅で一番大切な「こころ」まで、十分に理解していただけ  
たかは疑問ですが、何人もの外国の方の口から、「Ma・chi・no・eki」という言  
葉が出るたびに、感動した一日でした。

今回の国際デビューが、これからのまちの駅にとって、大きなステップになったらいい  
なと思っています。

まねとちへの情報提供 & ご用命の際は

E-mail : manetochi@mbn.nifty.com

Fax. 028 - 622 - 8501 へ。